

ボンドアート

透明のビニール袋にボンドと絵の具を入れて、手や指、足を使ってよく混ぜ合わせました。混ぜ合わせたボンドをしぼり出し、また、しぼり出したボンドに触り、手や指、足の動きを表現しました。

この作品集の表紙『美術／ぞうけいA』のグループ名は、生徒たちの作品を文字の一部として使い、作製したものです。柔らかい動き、細かな指の動き、ダイナミックな動き等、それぞれの個性が出ている作品となりました。どれがだれのものか…わかるでしょうか？



◀自分でしぼり出した作品 ヒント:yくん

砂利を入れると、手で大きく円を描くようにボンドと砂利の感触をたしかめていました。よく動かした指の動きの跡が残っています。



◀ 温かいボンドと冷たいボンドの作品 ヒント:rさん

温かいボンドは赤、冷たいボンドは青です。温かいボンドの方がよく足を動かしてかわれたことがよく伝わります。青の冷たいボンドが保保に触れた時には、顔をゆがませていましたね。



・ こだわりの緑を使った作品。 ヒント:kくん

バシャバシャと手を使ってダイナミックに表現しました。目を向けながらボンドに触ることも増え、様々な感覚を使って表現できました。



・ ビーズ入りの作品。 ヒント:kさん

3色のボンドがよく入り混じっており、kさんの足の動きがよく伝わる作品となりましたね。ビニール袋に入ったボンドを手で握ることもあり、全身を使って表現しました。